

宮森敬子 Miyamori Keiko

【略 歴】

1964 神奈川県 横浜生まれ

1995 筑波大学芸術研究科日本画専攻修了（芸術修士号取得）

1998～99年 文化庁芸術家在外研修員 ペンシルバニア大学（フィラデルフィア）

ニューヨークと横浜を拠点に活動

【主な個展】

1999 自然の印象 The Bob and Penny Fox ギャラリー（フィラデルフィア）

2001 タイプライター – エネルギー Nexus Foundation（フィラデルフィア）

2003 メロディー The Society for Contemporary Craft（ピッツバーグ、ペンシルベニア州）

2004 メモリア Nexus Foundation（フィラデルフィア）

2011 屋根のない鳥籠と舟 イセ文化基金（ニューヨーク）

2016 均一な世界 Concept Space L'INTERIEUR（東京）

2017 宮森敬子ドロ잉展 be here now（長野）

2018 誕生・成長・回帰 ギャラリーパリ（横浜）

2019 ある小説家の肖像 軽井沢高原文庫・浄月庵（長野）

Portrait of Being mhPROJECTnyc（ニューヨーク）

2020 集められた時の表面たち ときの忘れもの（東京）

2022 宮森敬子—Time ギャラリーこうけつ（岐阜）

2023 中村屋サロン アーティストリレー第5回 宮森敬子展「記憶の海、Rose のプライド」

中村屋サロン美術館（東京）

1000年生きた私 – 環世界の中で mhPROJECT ノコギリニ（愛知）

TIME 極小美術館（岐阜）

2024 宮森敬子 それから – and then（ギャラリーカメラリア／東京）

【主なグループ展】

1996 いばらきバイアニュアル デIALOGOS 1996展 水戸美術館（茨城）

1997 VOCA'97展 上野の森美術館（東京）

'97 大邸アジア現代美術展 大邸文科芸術センター（韓国）

拡兆する美術'97展 つくば美術館（茨城）

2001 NURTURE art Reaches the Heights Columbia Presbyterian（ニューヨーク）

2003 DOMANI・明日 損保ジャパン東郷青児美術館（東京）

- 2004 Emergent Perspectives Slought (フィラデルフィア)
- 2007 Greenmachine The Schuylkill Center for Environmental Education (フィラデルフィア)
- 2008 Ghosts and Shadows The Schuylkill Center for Environmental Education (フィラデルフィア)
- 2009 Wind Challenge Exhibition Fleisher Art Memorial (フィラデルフィア)
- 2012 How Much Do I Owe You? No Longer Empty (ニューヨーク)
- 2018 第30回今立現代美術紙展 - 1300年祭記念展 今立美術館 (福井)
- 2019 ペアリングス The Plaxall ギャラリー (ニューヨーク)
- 2020 エクソドスV 歴史のうねりの中で WhiteBox Harlem (ニューヨーク)
- 2021 LOOP ホスピタル・アート・ライフ 工房親 (東京)
- 2022 池田修トリビュート作品展 BankART Station (横浜)
- 2024 増子博子・宮森敬子 時間をたがやす - 二人の実践 ギャラリーMoMo (東京)
猫を愛でたい 茨城県天心記念五浦美術館 (茨城)

【受賞】

- 1995 第6回柏市文化フォーラム 104大賞展 TAMON 賞大賞受賞 (千葉)
- 1997 第16回今立現代美術紙展 大賞受賞 (福井)
- 2004 第2回フレデリックマイヤー彫刻コンペティション 大賞受賞 (グラントラピッド、ミシガン州)
- 2008 トランスフォーメーショングラント受賞 リーウェイ財団 (フィラデルフィア)
- 2009 トラベルグラント受賞 CFEVA (フィラデルフィア)
- 2010 芸術家フェロー受賞 インディペンデンス財団 (フィラデルフィア)
- 2019 BankART AIR 2019 レジデンスアーティスト BankART1929 (横浜)